

# ハーモニー

No.  
82

令和4年1月17日

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341

## ふるさと塾

### 親子でミニ門松づくりに挑戦しました

ふるさと塾の親子で「ミニ門松づくり」を12月19日に一般の方にも参加していただき開催いたしました。

今年も山口の金子孝吉氏に竹の加工から稲穂飾りやしめ飾りまで準備していただき、当日の講師もお願いしました。

缶に畳表を巻いて男結びをしますが、男結びは難しく講師の先生に結んでもらった方が多かったようです。缶の中に子ども達が磨いてきれいにした竹を固定したら松や葉ボタン、南天などを入れ、しめ飾りや稲穂を飾って完成させました。どれも見事な出来栄で、みなさん大満足の様子でした。来年も参加したいなどの声が寄せられました。

# 迎春



お正月を前におせち料理教室を2年ぶりに開催いたしました。町教育委員会の栄養士、木口祐里係長に講師をお願いし、定番のごぼうの酢煮、柚子燻なます、海老の旨煮、煮しめ、紅白かまぼこの飾り切りの他、変わり昆布巻き、ローストビーフを含め7品を教えてくださいました。各班ごと協力して手際よく調理し、彩りも鮮やかに仕上げました。作ったおせち料理は重箱に詰めて持ち帰りご自宅で召し上がっていただきました。

## 彩りも鮮やかに

### おせち料理教室を開催



# 年頭のごあいさつ

鮎貝地区まちづくり協議会  
会長 井上善晴



新年あけましておめでとうございます。  
皆様には、お健やかに良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルス感染症の災禍に見舞われ、計り知れない大きな影響により、地域づくりのため予定していた様々な行事やイベント等が縮小、中止を余儀なくされました。国、県、町を挙げての対策が進み感染者数も減少してきましたが、新たな新型コロナウイルス感染症も出てきております。私たち一人ひとりが意識を高め、感染予防、拡大防止に努めることが何よりも大切だと思えます。

鮎貝地区まちづくり協議会も今年度より7年目に入り、第三期鮎貝地域づくり四カ年計画書を策定し、その基本方針の基で、くらし部会、まなび部会、まちおこし部会の三つの専門部会が互いに協力し合い具体的に地域づくりがスタートしております。

くらし部会では、コミュニティセンター（以下、コミセン）避難所運営計画書の作成、ごみの不法投棄防止看板の設置等、まなび部会では、白山森三十三観音く詠歌看板の更新、歴史を学ぶ講座等、

まちおこし部会では、鮎貝地区の宝の再発見、ご当地ソングの制作、ユーチューブによる情報発信等、それぞれの部会で知恵を出し合い地域づくりに向けて取り組んでいるところです。

今月よりコミセンの大規模改修工事が行われます。三月末までの期間、コミセンをご利用いただいている各種団体の皆様には大変申し訳ございませんが、工事の進行具合により利用する部屋を変更させていただく場合もございますのでご了承ください。コミセンは地域づくりの拠点施設でありますし、災害時の避難所でもあります。

今年は無年であります。人間に害を及ぼす獣を退治する寅だそうです。また、将来へしつかり備える年でもあると思えます。

鮎貝地区の人口は、令和2年3月末で2,794人と、30年前の平成2年同月末の3,868人からは1,074人も減少しております。

人口減少を食い止めるためにも、地域づくりの基盤としての伝統文化の継承、人材・次代を担う子どもたちの育成が極めて大事です。今後とも、地域づくりに向けて、皆様のご協力を賜りながら運営してまいります。

結びに、新しい年が活力にあふれ、鮎貝地区の皆様のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。



## 「ボッチャ」を楽しみました

### ふれあい交流スクール

ふれあい交流スクール（梅津一郎学級長）では、「ボッチャ体験教室」を12月10日に山形県レクリエーション協会理事長の佐藤真隆氏と白鷹町スポーツ推進委員会会長の鈴木伸一氏を講師に開催し38名の方が参加されました。

ほとんどの方が初体験で、ルールや点数の数え方などを教えてもらった後、3コートに分かれ、3人対3人の試合を楽しみました。



## 手作りみそ教室のご案内

安全で安心、更に美味しいみそを作りましょう。参加者全員で協力して仕込みますので、初めての方でも大丈夫です。是非ご参加ください。

◇日時 2月16日（水）午後1時30分より

◇場所 ハーモニープラザ

◇持ち物 煮た豆、塩、仕込み桶

◇麴代 米持参（1升）400円

米なし（1升）1,200円

◇申込み 1月26日までハーモニープラザに申込みください。（米持参の方は米も26日まで届けてください。）

◇目安 豆3升、麴3升…みそ15kg

## 使用済み天ぷら油の回収にご協力ありがとうございました

ごみの減量化に取り組んでいる白鷹町美しい郷づくり推進会議とくらし部会の共催事業として、昨年引き続き11月24日から約一か月間、使用済み天ぷら油の回収を行いました。

お陰様で16名の方にご協力いただき15ℓを回収することができました。

廃油に限らず、再資源化できるものはたくさんあります。『混ぜればごみ、分ければ資源』を合言葉に、これからもごみを少しでも減らせるように、みんなで取り組んでいきましょう。

## スマホ教室のご案内

### まなび部会

まなび部会（大村亨夫部会長）では、スマホ教室を開催します。

スマホを持っていても便利な機能を使いこなせていますか？この機会に学んでみてはいかがでしょうか。

◇日時（第1回）2月4日（金）

午前9時30分～11時30分

（第2回）2月6日（日）

午前9時30分～11時30分

◇場所 ハーモニープラザ

◇内容（2回とも同じ内容です）

・LINEを使ってコミュニケーションを楽しむ

・QRコードの読み取り、登録等

・スマホ決済について

・スマホお悩み相談

◇講師 日本・アルカディア

・ネットワーク（株） 職員

◇参加費 無料

◇持ち物 ご自身のスマホ、筆記用具

◇定員 両日とも10名（先着順）

◇申込み 1月27日までハーモニープラ

ザにお願いします。

\*スマホの機種もお伝えください。

本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和四（二〇二二）年は、十二支でいうところの寅（トラ）年にあたります。諸説ありますが、寅年生まれの人には、トラのイメージどおり、正義感が強く、どんな逆境にも立ち向かう強さを持っているのが特長だそうです。鮎貝小の合言葉「あ・い・う・え・お」の「あ：あきらめない」のように、失敗を恐れず、様々なことにチャレンジできる鮎つ子になってほしいと願っています。また、トラの母親は、子供を大切に育てることから、大切にして手放さないさまを意味する「虎の子」という言葉が生まれたとのこと。家族との時間をこれまで以上に大切にすることで、皆さんにとって、心穏やかな一年になって欲しいものです。そして、その優しさが、周りにいる人達にもお裾分けされていくと、地域全体が優しさに包まれた、居心地のよい空間になっていくと素敵ですね。

三学期の始業式において、「四月からそれぞれ一つ上の学年に進級するので、三学期は、自分の頭で『考え、行動する力』を更に高めていこう」と話をしました。例えば、活動に必要な用具等を自分の頭で考えて準備したり、周りにいる仲間の気持ちを想像しながら声がけしたり、行動したりすることです。先生からの教えや指示を待つだけでなく、自分の頭で考え、行動する力は、学年が上がるにつれ必要な力になっていきます。

特に、五年生は、四月から鮎貝小学校の最上級生になります。その練習期間がこの三学期、違う言い方をすれば「六年生0学期」となります。六年生は、四月からの中学校進学に備えた「中学一年0学期」となります。

残りの三ヶ月、やり残しのない、達成感あふれる学期になるよう、子供たちの学びを、しっかりと支えていきたいと思えます。



### 年末大掃除へのご協力 ありがとうございました

ハーモニープラザの利用団体の方々と協議会の理事、55名にご協力いただき、12月12日にハーモニープラザの大掃除を行いました。

お陰様で、施設内外の隅々まできれいにさせていただくことができました。お忙しい中ご協力いただき本当にありがとうございました。

### ご不便をお掛けします 空調等の改修工事が始まります

ハーモニープラザの各部屋の空調設備や照明器具の改修、並びに多機能トイレの新設などの工事がいよいよ始まります。

機材等の納品の都合によっては、予約された部屋を急ぎよ別の部屋に変更していただくこともありますのでご了承ください。

### ハーモニープラザの図書室に コミックコーナーを新設しました

この度、地区の方から寄贈いただいたコミック本を図書室内に“コミックコーナー”として揃えましたのでご利用ください。

現在ある本は、『ワンピース』101巻まで、『スラムダンク』が31巻まで、『バサラ』が27巻までである他、女性向けのコミックなどもありますのでぜひ一度ご覧ください。



またコミック本の他にも、瀬戸内寂聴訳の『源氏物語』なども寄贈していただきましたのでぜひご利用ください。